



# 入船だより

よこはましりつりいふねしょうがっこう  
横浜市立入船小学校  
こうちょう なかむら きみとし  
校長 中村 公俊  
がっこう  
学校だより 9月号  
れいわ ねん がつ にちはこう  
令和5年8月28日発行

## いりふね なつやす 入船の夏休み！

がっこうちょう なかむら きみとし  
学校長 中村 公俊

れいわ ねんど なつやす す  
令和5年度の夏休み、みなさんはどのように過ごされましたか。

わたし いりふね なつやす まんきつ かんせんしょうたいさく かん わ なつ さまざま ちいき  
私はまさに「入船の夏休み」を満喫しました。感染症対策が緩和され、この夏は様々な地域  
ぎょうじ がっこう おこな さくねんど なつ まった ちが けいけん  
行事、学校でのイベントが行われ、昨年度の夏とは全く違った経験をさせていただきました。

まず、7月15、16日の寛政・安善町 盆踊り大会を皮切りに、様々な地区で盆踊りが行  
れられました。28、29日には潮田東部地区自治連合会盆踊り大会が本校を会場に行われ、大勢  
の地域の方、保護者の方、そして子どもたちと触れ合うことができました。入船小として「エ  
コたわし」を販売しましたが、多くの方に買っていただき、子どもたちも大満足だったようです。  
ご協力いただいた方に感謝申し上げます。

また、7月21日は大忙しの1日でした。午前中は汐入小との水泳交流会が行われました。  
4年生以上を対象とし、水泳を通して汐入小と交流を深めました。初めて会う子も多いなか、  
水慣れやビート板を用いた学習などを行い、最後は全員で距離や記録(タイム)に挑戦しま  
した。多くの児童がいずれ寛政中で同級生になる子たちばかりです。いい思い出作りにもな  
ったと思います。

そして、午後は校庭「キャンプファイヤー」を4年ぶりに行いました。コロナ禍のなか体験  
することができなかった子へも門戸を広げ、小学4年生から中学3年生までを対象に、校庭  
でのキャンプファイヤーに挑戦しました。はじめは厳かに火の神と火の子による点火の儀式、  
思ったより火の勢いが強く、内心焦りながらの演技になりました…。火の勢いも落ちつき、手持  
ち花火に続いて子どもたちの計画による様々なプログラム。大人も子どもも童心に帰り(?)大変  
盛り上がっていました。最後は打ち上げ花火のサプライズもあり、子どもたちはとても大きな思  
い出を心に刻むことができたと思います。この日を心待ちにしていた方たちも多かったようで、  
終了後には多くの保護者や、後援会の方からお礼の言葉をいただきました。この日のためにご尽力  
いただいた方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

8月26日には納涼会が汐入三丁目自治会と仲通三丁目自治会  
で行われました。食べ物やゲームなど、子どもたちが喜ぶお店が多  
く、夏休み最後のよい思い出になったと思います。

この夏休みを通して、地域の方々がいかに子どもたちのことを思  
い、守り、育てていらっしゃるか、さらに、入船地区の方たちの底力  
を改めて実感いたしました。そして、地域の方たちとともに、学校  
も全力で子どもたちを育てていきたいと再認識させていただきました。

